



発行日 令和6年7月5日
徳島市 大松小学校

梅雨明けはまだですが、夏の太陽がさんさんと輝き青空が広がる日もあります。1学期も残り2週間ほどになりました。学習のまとめやプールでの水泳学習、夏休みに向けての準備など、子どもたちは汗をかきながら懸命に学習に励んでいます。熱中症に十分気をつけながら、今学期の生活や学習のまとめをしっかりと行っていきたいと思いますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

★ 七夕の話 ★

7月7日は七夕です。

七夕といえば、織姫と彦星の話が有名ですが、7月2日の朝会では「七夕」という漢字や五色の短冊についてのクイズや話をしました。『たなばたさま』の歌も、みんなで歌いました。

「たなばた」を漢字で書くと、「七夕」という漢字になります。もともとは7月7日の夕方を表して七夕（しちせき）と呼ばれていたものが、七夕（たなばた）という読み方になっていったそうです。

『たなばたさま』の歌詞に、「五色の短冊……♪」とあります。短冊の5つの色は、中国の陰陽五行説という考え方に由来しており、「赤・黄・白・青（緑）・紫（黒）」です。また、色によって、叶う願いごとの種類が違うそうです。

- 赤・・・両親や先祖に感謝する事 「いつまでも元気でいてね」
- 黄・・・人間関係に関する願い事 「友達となかよくできますように」
- 白・・・規則や義務を守り達成するための願い事 「早寝早起きができますように」
- 青（緑）・・・成長に関する願い事 「〇〇ができるようになりますように」
- 紫（黒）・・・学業に関する願い事 「勉強ができますように」

短冊に願いを込めることは昔も今も変わりませんが、短冊の色はあまり意識されなくなりました。今年もいろいろな願い事を短冊に記したり、七夕の夜に心の中で願ったりすることでしょう。

その願い事が叶うように、実現できるようにするためには、何をしたらいいのかを考えて、実行していくことが大切です。まもなく1学期が終わります。1学期の振り返りも同じです。振り返るだけでなく、がんばったこと、あるいは、がんばれなかったことをはっきりとさせ、自分の力を伸ばすために、何をすればよいかを考えることが大切です。それが、夏休みや2学期の目標につながっていくのです。

★ 命を守る学習 「救命講習」「交通安全教室」「避難訓練」 ★

6月5日の参観授業の後、体育館で、徳島市消防局の方による救命講習会が開催され、6年児童、保護者、教職員の約120名が受講しました。主に胸骨圧迫とAEDの使い方についてわかりやすく教えてくださいました。



6月10日には交通安全教室がありました。前日の雨で運動場が使用できず、体育館で開催しました。徳島市の市民生活相談課交通安全担当の方から、1年生は安全な道路の歩き方や横断歩道の渡り方を、3年生は自転車の正しい乗り方や点検方法について学びました。



6月11日、徳島県南部に震度6強の地震が発生したと想定して、こども園・小学校合同の避難訓練を行いました。緊急地震速報の訓練用放送を聞き、机の下に避難して安全を確保。その後素早く運動場に避難しました。さらに、40分後に津波が到達するという想定で、校舎の3階に避難する訓練を行いました。

様々な学習を通して、自分の命を守る子ども、互いを尊重し合う子どもを育てていきたいと思えます。

熱中症予防対策

- ①十分な量のお茶等を入れた水筒の持参
- ②帽子の着用
- ③汗ふきタオルの持参
- ④睡眠不足にならない、疲れが残らないように体調管理をしてください。

ご協力をよろしくお願いいたします。